

入賞
おめでとう

受賞のことば

図画部門

文部科学大臣賞
低学年の部

東京都小平市 東京創価小学校

松井大輝さん

ぼくは、二学期の図工の授業で、「お月さまと王女」のお話を聞いて、そうぞうしたことを絵にかきました。ぼくは、「お月さまと王女」のお話が大好きです。なぜなら、読むたびに、いつも勇気の心を教えてもらえるからです。ぼくは、お話を聞きながら、主人公のソフィのように苦手なこともがんばろうと思いました。

ぼくが絵にかいたのは、ソフィがうさぎといっしょに、お月さまの国へ行く場面です。ぼくも、お月さまの国に行けたら、楽しいだろうなあと思って、この場面に決めました。月の国に行くときちゅうで、うちゅう人や星たちが道あんないをしていてるところをイメージしました。絵の具できれいなまぜ色を作ったり、にじみを作ってくふうしました。すると、うちゅうが遠くまで広がっているようにかけました。絵をかいていて、とても楽しかったし、かんせいしたときには、自分でもよくかけたなあと思いました。そして、ぼ

くの絵が、文部科学大臣賞に選ばれたと
したとき、すごいなあというおどろきと
とつてもうれしいきもちでいっぱいになりま
した。

みんなによるこんでもらえるような楽しい
絵を、これからもたくさんかいていきたいで
す。

ありがとうございました。

入賞
おめでとう

受賞のことば

図画部門

文部科学大臣賞
高学年の部

福島県伊達郡川俣町 富田小学校

菅野柁平さん

ぼくの絵は、おじいちゃん、おばあちゃん
と行った旅行の忘れられない思い出を描いた
ものです。旅行に行く前に、厳島神社の歴史
や場所についておじいちゃんから教わってい
ました。だから、厳島神社を見るのがとても
とても楽しみでした。実際に船に乗って近づ
いていくと、海に浮かぶ鳥居の大きさや厳島
神社の景色の美しさがぼくの心に思い出とし
てきざまれました。

この思い出を絵に表すために、細かいところ
ろをがんばって描こうと思いました。まず、
鳥居です。文字や大きさ、あざやかな赤い色
を工夫しました。また、山の葉っぱ、海や空
の色の違い、たくさんいたシカも印象に残っ
ていたので、描いてみました。船に乗ってカ
モメにえさをあげたことも楽しかったので、
表現してみました。みなさんにぼくの感動が
伝わればうれしいです。

今回、このようなすばらしく、大きな賞を
いただいて、ぼく自身がとてもおどろいてい

